

十月十二日

八時起床。もう一時間寝ていたかった。チエックアウトし、八時四〇分のさんにピックアップされる。九時中村石材工業訪問。十時小郡の中村石材工場へ。大理石の選定及び打合わせ。アングラ産の石で良いモノがあつたので決めた。十二時前、浄水の現場に戻る。昼食後、棟梁、蔭久氏と打合わせ。出来るだけの事は決めた。十六時迄。談笑し、名残惜しかったが東京へ帰らねばならぬ。福岡空港へ。一人、夕食をとり、十八時三〇分の便を取る。二〇時三〇分羽田着。二十二時過世田谷村に帰る。

十月十三日

朝はさすがにゆっくりさせてもらう。

十二時過研究室。少々の打合せの後昼食。甲州屋にてとろろソバ。その後、渡辺と打合せ。松下電器富山氏打合せ。十六時五十一号館3Fで芸術学校運営会議。初めて早大芸術学校に参加。芸術学校は戸沼幸市先生と何となく、意見その他が喰い違い、縁を遠ざけていたが、校長も代わり、参加させてもらう事にしたのである。ここの可能性は考えようでは建築学科教室よりも大きいものがあるにらんでいたもので、色々と頑張らせてもらうつもりである。運営会議の後に、鈴木恂、鈴木了二、他の先生と雑談。まともにやりますという意志を伝えたりも。伝わったかどうかは知らぬ。十八時研究室に戻る。21C農村プロジェクトミーティング。アベル、カイ、丹羽太一、野村、渡辺、他。色々な考えが集

合しつつあるのは前進だな。二〇時新大久保駅前近江屋で雑談した後、世田谷村に戻る。二十二時頃。横になる。

十月十四日

午前中は手紙を書いたりして過ごす。アツという間に十一時になってしまふ。今日の午後は何かとあわただしい予定である。芸術学校のスタジオ開設プログラムに関して来週動くつもり。学科の建築研究所のプロジェクトとして、芸術学校のスタジオ開設という形はどうだろう。

十三時、渡辺打合わせ。同三〇分陸海博士論文相談。再び、渡辺他。石井博士論文相談。研究室は博士輩出だな。博士ラーメンでも室内で出そうかと冗談を言い笑う。十四時結城登美雄、農文協甲斐氏来室。第二回^{21C}農村研究会をS棟9F学科サロンで開催、豊田菜穂子氏の「ロシアに学ぶ週末術」小レクチャー。途中、設計製図で小一時間抜ける。石山研メンバーによる新しい農村に参加する人間のライフスタイルの、それぞれのデザインと住まいの発表。丹羽君のモノがよかった。その後、結城氏甲斐氏のレクチャー。他。十八時過修了。朝日新聞、都丸修一氏参加。十九時新大久保駅前近江屋で総勢七名の会食。次回より少しずつメンバーをオープンにする予定。二十一時過散会。都丸氏に世田谷まで送っていただく。二十二時半世田谷村帰着。農村計画に関しては私も新しく随分学ばなければならぬ。

月下美人の大輪咲く。